

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-01	名称	ワイヤー被覆
▶被覆ワイヤーからワイヤーを抜いて被覆部分(ビニル樹脂)だけにしたもの。 ▶被覆ワイヤーとは、吊り荷作業などで使用する鋼製ワイヤーにビニル樹脂を被覆したもの。 ▶袋等に纏めて廃棄することが望ましい。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	再資源化等			再資源化		
PVC	軟質	熱可塑性	■ 新築	■ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無		単純焼却	排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
			■ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	■ 少							
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	□ 多							
			□ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)								
			□ 解体	□ 管(筒)状									
			□ その他	□ 成型品									

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上り工事
3	鉄骨工事	24	床仕上り工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事 ●
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
 資源循環
 望ましい

★:該当
 ☆:条件付きで該当



現場搬入製品時の荷姿など	排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
	【マテリアルリサイクル】 ▶量が集まればマテリアルリサイクルが可能。(少量不可) 【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などに利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-02	名称	電線被覆(塩ビ)
▶電気の導体に絶縁を施した絶縁電線(複数本)を保護するための塩化ビニル樹脂(PVC)製の被覆。 ▶被覆樹脂にはPE、フッ素もあるが、電気絶縁性、耐熱性、耐寒性、耐油性に優れるPVC樹脂の使用が多い。 ▶袋等に纏めて廃棄することが望ましい。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ			再資源化等	再資源化		
PVC	軟	熱可塑性	■ 新築	■ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無	埋立処分	単純焼却	再熱利用	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
	質		■ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	■ 少						
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	■ 多						
			□ 土木	□ 板状	□ 使用済廃材							
			□ 解体	□ 管(筒)状	■ (養生材・容器等)							
			□ その他	□ 成型品			★			☆	☆	

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事 ●
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
 資源循環
 望ましい

★:該当
 ☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【マテリアルリサイクル】 ▶量が集まればマテリアルリサイクルが可能(少量不可)。
【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などに利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-03	名称	ゴルフネット(塩ビ)
▶ゴルフネットの多くはPEやPA樹脂製。しかし、耐候性に優れたPVC樹脂のものもある。 ▶PVC樹脂は重いので、練習用などの比較的小さなゴルフネットに多い。 ▶袋等に纏めて廃棄することが望ましい。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化	
									排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル
PVC	軟質	熱可塑性	☐ 新築	☒ 紐状・網状	☐ 梱包材・緩衝材	☐ 無	★					☆
			☐ 設備	☐ 袋状	☐ 端材・余剰材	☒ 少 ↓ 多						
			☒ 改修	☐ シート・フィルム状	☐ 仮設材							
			☐ 土木	☐ 板状	☐ 使用済廃材							
			☒ 解体	☐ 管(筒)状	☒ (養生材・容器等)							
			☐ その他	☐ 成型品								

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	躯体工事	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事 ●
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
 資源循環
 望ましい

★:該当
 ☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

【ケミカルリサイクル】

▶中間処理工程での破碎を条件に、少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などにケミカルリサイクル施設での受入可能。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-05	名称	ビニルテープ
▶接着性のある塩ビ樹脂の特性を生かしたテープで、絶縁性・弾力性と耐候性にも優れる。電線被覆や電気コード、絶縁テープとして使用される。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等 排熱利用	再資源化 高度熱回収	ケミカル	マテリアル
PVC	軟質	熱可塑性	☒ 新築 ☒ 設備 ☒ 改修 ☒ 土木 ☒ 解体 ☒ その他	☐ 紐状・網状 ☐ 袋状 ☒ シート・フィルム状 ☐ 板状 ☐ 管(筒)状 ☐ 成型品	☐ 梱包材・緩衝材 ☐ 端材・余剰材 ☐ 仮設材 ☒ 使用済廃材 (養生材・容器等)	☐ 無 ☒ 少 ☐ 多						
							★				☆	

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	躯体工事	25	石工事
5	床板工事(デッキプレート)	26	タイル工事
6	鉄筋工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	型枠工事	28	ガラス工事
8	コンクリート工事	29	塗装工事
9	ACW工事	30	屋根・樋工事
10	外装工事	31	機械駐車場設備工事
11	PC工事	32	昇降工事
12	ガラス工事	33	塗装工事
13	シール工事	34	外構工事
14	ALC工事	35	クリーニング工事
15	耐火ボード工事	36	造園工事
16	ラス下地工事	37	電気工事
17	耐火吹き付け工事	38	衛生工事
18	グラスウール貼工事	39	空調工事
19	発泡ウレタン工事	40	共通仮設工事
20	防水工事	41	直接仮設工事
21	左官工事	42	土工
	金属工事		
	建具工事		



望ましい
ないく
資源循環
望ましい

★:該当
☆:条件付きで該当



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

【ケミカルリサイクル】
 ▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などに利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-06	名称	ガラス養生フィルム
▶接着性に優れる塩ビ樹脂の特性を生かしたガラス面養生のための透明フィルム。 ▶解体排出物の場合、廃棄の際には、フィルムからガラスを取り除く。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法			
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化
PVC	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	■ 無	★			
			□ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	□ 少				
			■ 改修	■ シート・フィルム状	□ 仮設材	□ ↓				
			□ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材	□ 多				
			□ 解体	□ 管(筒)状	■ (養生材・容器等)					
			□ その他	□ 成型品						

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事 ●
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
 資源循環
 望ましい

★:該当
 ☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【ケミカルリサイクル】 ▶フィルムにガラスの付着がなければ、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などに利用可。 (受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-07	名称	塩ビクロス
▶壁に貼る内装材でビニールクロス、塩ビ壁紙とも呼ばれるもので、解体改修工事で出る汚れ(異物付着)のあるもの。 ▶裏打ち紙の上に0.2~0.3mmの厚みの塩化ビニールフィルムが加工されている「樹脂成分(塩ビ樹脂+可塑剤+炭酸カルシウム等(塩ビ含有30%)+紙パルプ)」の積層複合材(管理型品目)。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法				
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	排熱利用	再資源化等 燃料化	再資源化 高度熱回収
PVC	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無	★	☆	☆	☆	☆
			□ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	■ 少					
			■ 改修	■ シート・フィルム状	□ 仮設材	□ 多					
			□ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)						
			■ 解体	□ 管(筒)状							
			□ その他	□ 成型品							

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事 ●
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
 望ましい
 資源循環

★:該当
 ☆:条件付きで該当



現場搬入製品時の荷姿など	排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
	■建設系廃棄物の塩素濃度が高くなるため、他の廃棄物に混ぜないでビニール袋に入れて単品で廃棄することが望ましい。(他の廃プラや紙に混ぜたり、段ボールに詰めたり、茶紙で巻いたりなどして廃棄物ヤードに入れない。)
	【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などに利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-08-1	名称	養生シート(塩ビ) (汚れ少ない)
▶塗装工事などで建築物に塗料等が付かないよう養生するためのシートのうち塩ビ樹脂(PVC)を素材としたもの。 ▶塩化ビニル樹脂は、耐久性が高く、破れ難いため、長期間使用可能。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法									
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	再資源化等			再資源化					
PVC	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	■ 無		単純焼却	排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル			
PP			■ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	□ 少										
PE			■ 改修	■ シート・フィルム状	□ 仮設材	□ ↓										
			□ 土木	□ 板状	使用済廃材 ■ (養生材・容器等)	多										
			□ 解体	□ 管(筒)状												
			□ その他	□ 成型品			★				☆					

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
 資源循環
 望ましい

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

【ケミカルリサイクル】

▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などに利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-08-2	名称	養生シート(塩ビ) (酷い汚れ・異物)
▶塗装工事などで建築物に塗料等が付かないよう養生するためのシートのうち塩ビ樹脂(PVC)を素材としたもの。 ▶汚れが酷いもの、さらに養生テープ・ガムテープなどの異物が付着しているもの。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ			再資源化等		再資源化		
PVC	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	■ 無	埋立処分	単純焼却	排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
			■ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	□ 少							
			■ 改修	■ シート・フィルム状	□ 仮設材	□ ↓							
			□ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材	□ 多							
			□ 解体	□ 管(筒)状	(養生材・容器等)								
			□ その他	□ 成型品									

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事 ●	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事 ●
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事 ●
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事 ●	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事 ●
20	金属工事	41	直接仮設工事 ●
21	建具工事	42	土工



望ましい → 望ましい
 なま → 資源循環
 いし →
 く

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当



現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-09-1	名称	防水シート(塩ビ) (汚れなし)
▶マンション共用部やビル・商業施設の屋上などの防水工事で使用される塩ビ若しくは合成ゴム製のシート。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法			
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化
PVC	軟	熱可塑性	☒ 新築 ☐ 設備 ☒ 改修 ☐ 土木 ☐ 解体 ☐ その他	☐ 紐状・網状 ☐ 袋状 ☒ シート・フィルム状 ☐ 板状 ☐ 管(筒)状 ☐ 成型品	☐ 梱包材・緩衝材 ☒ 端材・余剰材 ☐ 仮設材 ☐ 使用済廃材 (養生材・容器等)	☒ 無 ☐ 少 ☐ 多	★			☆

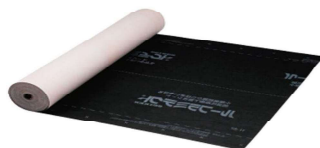
No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事 ●
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事 ●	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
 望ましい
 資源循環
 望ましい

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

【ケミカルリサイクル】

▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などに利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-09-2	名称	防水シート(塩ビ) (汚れあり)
▶マンション共用部やビル・商業施設の屋上などの防水工事で使用された塩ビ若しくは合成ゴム製のシートで、汚れのあるもの。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法				
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化	
PVC 合成ゴム	軟質	熱可塑性	☐ 新築	☐ 紐状・網状	☐ 梱包材・緩衝材	☐ 無	★	★	★	★	
			☐ 設備	☐ 袋状	☐ 端材・余剰材	☐ 少					
			☒ 改修	☒ シート・フィルム状	☐ 仮設材	☐ 多					
			☐ 土木	☐ 板状	☒ 使用済廃材 (養生材・容器等)						
			☐ 解体	☐ 管(筒)状							
☐ その他	☐ 成型品										

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事 ●
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事 ●	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
→
望ましい
資源循環

★: 該当
☆: 条件付きで該当



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-10	名称	防災シート(塩ビ)
▶建設現場での火災対策用の壁面養生材。耐火性・難燃性(自己消火性)のある塩化ビニル製のシート。 ▶資材のカバーや火災対策用の野積みカバーにも使用される。 ▶不燃性の塩ビ樹脂のものが一般的。重いという難点があるため、軽くて丈夫なPEに難燃剤を添加したものがある。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法			
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化
PVC	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化
			■ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	□ 無				
PE	質	熱可塑性	■ 改修	■ シート・フィルム状	□ 仮設材	■ 少	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化
			■ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材	□ 多				
			□ その他	□ 管(筒)状	■ (養生材・容器等)					
				□ 成型品			★			☆

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
 望ましい
 資源循環

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

【ケミカルリサイクル】

▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などに利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-11	名称	防音シート
▶建設工事内部の音が外に漏れ難くした遮音性シート。 ▶中はポリエステルで、外側の被覆が耐候性に優れたポリ塩化ビニルのものが多い。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法				
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化	
PVC	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無			★	☆	
			■ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	□ 少					
			■ 改修	■ シート・フィルム状	□ 仮設材	□ 多					
			■ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材						
			■ 解体	□ 管(筒)状	■ (養生材・容器等)						
			■ その他	□ 成型品							
								再資源化等	再資源化		
								再資源化等	再資源化		

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事 ●
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい → 望ましい
 資源循環

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

【ケミカルリサイクル】
 ▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などに利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-12-1	名称	人工芝(塩ビ) (異物少ない)
▶本物の芝生に似せて作られた模造芝で、土などの異物が少量付着したもの。PP・PE・PAのものが多いが、中には耐水性・耐候性にすぐれた塩ビ製のものもある。 ▶塩ビ非塩ビは裏地で見分ける。(裏地が黒は塩ビ) ▶事前に可能な限り泥を払い落としてから廃棄する。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法			
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化
PVC	PP	軟	■ 新築 □ 設備	□ 紐状・網状 □ 袋状	□ 梱包材・緩衝材 □ 端材・余剰材	□ 無 ↑ ■ 少 ↓ □ 多	★			
PE	PA	質	■ 改修 □ 土木 □ 解体 □ その他	■ シート・フィルム状 □ 板状 □ 管(筒)状 □ 成型品	□ 仮設材 ■ 使用済廃材 (養生材・容器等)					☆

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事 ●
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工 ●



望ましい
資源循環
望ましい

★: 該当
☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

【ケミカルリサイクル】

▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などに利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-12-2	名称	人工芝(塩ビ) (異物多い)
▶本物の芝生に似せて作られた模造芝で、土などの異物が多く付着したもの。PP・PE・PAのものが多いが、中には耐水性・耐候性に優れた塩ビ製のものもある。 ▶塩ビ非塩ビは裏地で見分ける。(裏地が黒は塩ビ) ▶事前に可能な限り泥を払い落としてから廃棄する。			

廃棄物(樹脂)情報				発生情報				処分方法					
樹脂区分		分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化	
PVC	PP	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無			燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
PE	PA			□ 設備	□ 袋 状	□ 端材・余剰材	□ 少						
				■ 改修	■ シート・フィルム状	□ 仮 設 材	使用済廃材 ■ (養生材・容器等)	多					
				□ 土木	□ 板 状	□ 解体			□ 管(筒)状				
		質		□ その他	□ 成型品								

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事 ●
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工 ●



望ましい
→
望ましい
資源循環

★: 該当
☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-13-1	名称	防草シート(塩ビ) (汚れ・異物少ない)
▶遮光により光合成を抑え雑草を生え難くするシート。PP・PE・PEs樹脂製のものが多いが、耐候性に劣るため、耐候性・耐食性に優れた塩ビ製のものがある。 ▶土などの異物付着の少ないもの。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法			
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化
PVC	PP	軟	☐ 新築 ☐ 設備 ☐ 改修 ☐ 土木 ☐ 解体 ☐ その他	☐ 紐状・網状 ☐ 袋 状 ■ シート・フィルム状 ☐ 板 状 ☐ 管(筒)状 ☐ 成型品	☐ 梱包材・緩衝材 ■ 端材・余剰材 ☐ 仮 設 材 ■ 使用済廃材 (養生材・容器等)	☐ 無 ↑ ■ 少 ↓ ☐ 多	★			☆

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事 ●
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工 ●



望ましい
→
望ましい
資源循環

★: 該当
☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

【ケミカルリサイクル】

▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などに利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-13-2	名称	防草シート(塩ビ) (汚れ・異物多い)
▶遮光により光合成を抑え雑草を生え難くするシートで土などの異物付着が多いもの。PP・PE・PEs樹脂製のものが多いが、耐候性に劣るため、耐候性・耐食性に優れた塩ビ製のものもある。 ▶可能な限り事前に土などを払い落としてから廃棄する。			

廃棄物(樹脂)情報				発生情報				処分方法				
樹脂区分	分類	熱区分		工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化	
PVC	PP	軟	熱可塑性	☐ 新築 ☐ 設備 ☐ 改修 ☐ 土木 ☒ 解体 ☐ その他	☐ 紐状・網状 ☐ 袋 状 ■ シート・フィルム状 ☐ 板 状 ☐ 管(筒)状 ☐ 成型品	☐ 梱包材・緩衝材 ■ 端材・余剰材 ☐ 仮 設 材 ■ 使用済廃材 (養生材・容器等)	☐ 無 ↑ ☐ 少 ↓ ☒ 大	★				

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事



望ましく
資源循環
望ましい

★:該当
☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

--

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-14	名称	シート床材(塩ビ)
▶床に敷く塩ビ系ビニルシート床材。 ▶クッションフロア、長尺シート、ノンスリップシートの3種類がある。 ▶長尺シートにはアスベストが含有されている場合がある。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法			
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化
PVC	PP	軟	☐ 新築 ☐ 設備 ☒ 改修 ☐ 土木 ☐ その他	☐ 紐状・網状 ☐ 袋状 ☒ シート・フィルム状 ☐ 板状 ☐ 管(筒)状 ☐ 成型品	☐ 梱包材・緩衝材 ☒ 端材・余剰材 ☐ 仮設材 ☐ 使用済廃材 (養生材・容器等)	☐ 無 ☒ 少 ☐ 多	★			☆

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事



望ましい
 資源循環
 望ましい

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

【ケミカルリサイクル】

▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などに利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-15	名称	ジュウタン・カーペット (塩ビ)
▶羊毛材料のパイル織りやタフテッド織りを真似て織ったジュウタン・カーペット。シート床材の一つ。 ▶PP・PA・PES樹脂製のものが多いが、ここでは不燃性・防水性・耐久性に優れたPVC樹脂製のものを指す。			

廃棄物(樹脂)情報				発生情報				処分方法			
樹脂区分	分類	熱区分		工事分類	形状区分	排出区分	汚れ		再資源化等	再資源化	
PVC	PP	軟	熱可塑性	☒ 新築 ☒ 設備 ☒ 改修	☐ 紐状・網状 ☐ 袋状 ☒ シート・フィルム状	☐ 梱包材・緩衝材 ☒ 端材・余剰材 ☐ 仮設材	☒ 無 ☐ 少 ☐ 多	埋立処分 単純焼却 排熱利用	再資源化等 燃料化 高度熱回収	ケミカル マテリアル	☆
PA	PES	質		☐ 土木 ☐ 解体 ☐ その他	☐ 板状 ☐ 管(筒)状 ☐ 成型品	☐ 使用済廃材 (養生材・容器等)		★			☆

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事 ●
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事 ●	42	土工



望ましい → 望ましい
 資源循環

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

【ケミカルリサイクル】

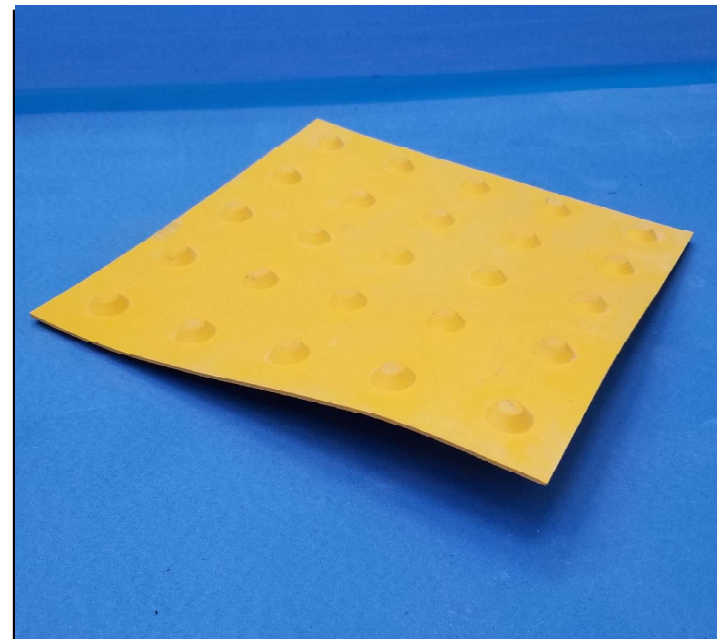
▶汚れが少なく少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などに利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-16	名称	フロアマット (塩ビ)
▶耐久性に優れ、汚れ難く、汚れても水で簡単に洗い落とせる等の特徴を持つ塩ビ製の床材。 ▶ラバータイプのものもある。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法			
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化
PVC 合成ゴム	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	■ 無	★	☆	ケミカル	マテリアル
			□ 設備	□ 袋状	■ 端材・余剰材	■ 少				
			■ 改修	■ シート・フィルム状	□ 仮設材	■ 多				
			□ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)					
			□ その他	□ 成型品						

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事 ●
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事



望ましい
 資源循環
 望ましい

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

【ケミカルリサイクル】

▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などに利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-17	名称	光反射安全衣
▶現場の交通誘導員などが装着していた反射材を取り付けた作業衣。 ▶安く丈夫、耐候性のある塩ビ樹脂のものが多く、反射材は、ガラスビーズ、プリズムシート、マイクロプリズムシート、反射板などからなる。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分		分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ			再資源化等		再資源化
PVC	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化		
			■ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	■ 少						
			■ 改修	■ シート・フィルム状	□ 仮設材	□ 多						
			■ 土木	□ 板状	使用済廃材 (養生材・容器等)	★						
			■ 解体	□ 管(筒)状								
			■ その他	□ 成型品							☆	

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
 望ましい
 資源循環

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

【ケミカルリサイクル】

▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などに利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-18	名称	安全看板(塩ビ) (軟質)
▶可塑剤を多く使って柔らかく粘り強くした軟質塩ビ製の看板。軽量かつ耐熱性・耐久性に優れ、寸法安定性もよい。 ▶PP・PE樹脂製の場合は紫外線に弱い(耐候性がない)ので、場内看板での使用が多い。PVC樹脂製の場合は耐候性に優れ、室外でも使用される。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法				
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	再資源化等				
PVC	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無	埋立処分	単純焼却	排熱利用	高度熱回収	ケミカル
PP・PE			■ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	■ 少					
PA			■ 改修	■ シート・フィルム状	■ 仮設材	□ 多					
			■ 土木	□ 板状	□ 使用済廃材 (養生材・容器等)						
			■ 解体	□ 管(筒)状							
			■ その他	□ 成型品							

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事 ●
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましく
資源循環
望ましい

★:該当
☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

【ケミカルリサイクル】

▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などに利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-19	名称	安全看板(塩ビ) (硬質)
▶硬くて強度に優れた硬質塩ビ製の看板。軽量かつ耐熱性・耐久性に優れ、寸法安定性もよい。 ▶PP・PE樹脂製のものは紫外線に弱い(耐候性がない)ので、場内看板での使用が多い。PVC樹脂製のものは耐候性に優れ、室外でも使用される。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等 排熱利用	燃料化	高度熱回収	再資源化 ケミカル	マテリアル
PVC PP・PE PA	硬質	熱可塑性	■ 新築 ■ 設備 ■ 改修 ■ 土木 ■ 解体 ■ その他	□ 紐状・網状 □ 袋状 □ シート・フィルム状 ■ 板状 □ 管(筒)状 □ 成型品	□ 梱包材・緩衝材 □ 端材・余剰材 ■ 仮設材 □ 使用済廃材 (養生材・容器等)	■ 無 ↑ ■ 少 ↓ □ 多							

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上り工事
3	鉄骨工事	24	床仕上り工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	断熱工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事



望ましく
資源循環
望ましい

★: 該当
☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などに利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-20-1	名称	タイルカーペット(塩ビ) (汚れ少ない)
▶OAフロアの上に敷かれるタイル状カーペット。(40cm角等のサイズもあるが50cm角が一般的)。 ▶表面のカーペットの糸(タフテッド)はPAやPPの樹脂で作られているが(塩ビ製より硬い)、裏面は塩化ビニル素材。 ▶裏地が非塩ビ(合成ゴム)のものがあり、塩ビのものと分ける。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類		形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化	
PA・PP	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	■ 無							
PVC			□ 設備	□ 袋状	■ 端材・余剰材	■ 少							
合成ゴム			■ 改修	■ シート・フィルム状	□ 仮設材	使用済廃材 (養生材・容器等)	□ 多						
			□ 土木	□ 板状									
			■ 解体	□ 管(筒)状									
			□ その他	□ 成型品									

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事 ●
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
 望ましい
 資源循環

★:該当
 ☆:条件付きで該当



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

■マテリアルリサイクルされるタイルカーペットは、裏面が塩ビのものである。裏面が非塩ビのモノは、マテリアルリサイクルされない。

【ケミカルリサイクル】
 ▶きれいで少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などに利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-20-2	名称	タイルカーペット(塩ビ) (形状不定形)
▶OAフロア上に敷かれるタイル状カーペットで一部が切り取られた不定形な端材 ▶表面のカーペットの糸(タフテッド)はPAやPPの樹脂で作られているが(塩ビ製より硬い)、裏面は塩化ビニル素材。 ▶裏地が非塩ビ(合成ゴム)のものがあり、塩ビのものと分ける。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法			
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化
PA・PP	軟質	熱可塑性	☒ 新築 ☐ 設備 ☒ 改修	☐ 紐状・網状 ☐ 袋状 ☒ シート・フィルム状	☐ 梱包材・緩衝材 ☒ 端材・余剰材 ☐ 仮設材	☒ 無 ☐ 少 ☐ 多	☒ 埋立処分	☐ 単純焼却	☐ 再資源化等 排熱利用 燃料化 高度熱回収	☐ 再資源化 ケミカル マテリアル
PVC			☒ 解体 ☐ その他	☐ 板状 ☐ 管(筒)状 ☐ 成型品	☐ 使用済廃材 (養生材・容器等)	☐ 多	☒ ★	☐	☐	☐ ☆
合成ゴム										

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事 ●
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
 資源循環
 望ましい

★:該当
 ☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

【ケミカルリサイクル】

▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などに利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-20-3	名称	タイルカーペット(塩ビ) (酷い汚れ)
▶OAフロアの上に敷かれるタイル状カーペット。(40cm角等のサイズもあるが50cm角が一般的)で汚れの付着が酷いもの。 ▶表面のカーペットの糸(タフテッド)はPAやPPの樹脂で作られているが(塩ビ製より硬い)、裏面は塩化ビニル素材。 ▶裏地が非塩ビ(合成ゴム)のものがあり、塩ビのものと分ける。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
PA・PP	軟質	熱可塑性	☒ 新築 ☐ 設備 ☒ 改修 ☐ 土木 ☒ 解体 ☐ その他	☐ 紐状・網状 ☐ 袋状 ☒ シート・フィルム状 ☐ 板状 ☐ 管(筒)状 ☐ 成型品	☐ 梱包材・緩衝材 ☐ 端材・余剰材 ☐ 仮設材 ☒ 使用済廃材 (養生材・容器等)	☐ 無 ☐ 少 ☒ 多							
PVC			☒ 新築 ☐ 設備 ☒ 改修 ☐ 土木 ☒ 解体 ☐ その他	☐ 紐状・網状 ☐ 袋状 ☒ シート・フィルム状 ☐ 板状 ☐ 管(筒)状 ☐ 成型品	☐ 梱包材・緩衝材 ☐ 端材・余剰材 ☐ 仮設材 ☒ 使用済廃材 (養生材・容器等)	☐ 無 ☐ 少 ☒ 多							
合成ゴム			☐ 新築 ☐ 設備 ☐ 改修 ☐ 土木 ☐ 解体 ☐ その他	☐ 紐状・網状 ☐ 袋状 ☐ シート・フィルム状 ☐ 板状 ☐ 管(筒)状 ☐ 成型品	☐ 梱包材・緩衝材 ☐ 端材・余剰材 ☐ 仮設材 ☐ 使用済廃材 (養生材・容器等)	☐ 無 ☐ 少 ☐ 多							

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上り工事
3	鉄骨工事	24	床仕上り工事 ●
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましく
資源循環
望ましい

★:該当
☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-21	名称	カラーコーン・バット(塩ビ) (硬質)
▶風などでカラーコーンが飛ばされないよう、上から押える重し。 ▶これには硬質系と軟質系(ゴム)とがあり、前者には塩ビ樹脂とPE樹脂がある。塩ビ製の方が重い割れやすい。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法			
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化
PVC PE	軟 質	熱 可 塑 性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無	★	★	★	★
			■ 設備	□ 袋 状	□ 端材・余剰材	■ 少				
			■ 改修	□ シート・フィルム状	■ 仮 設 材	■ 多				
			■ 土木	■ 板 状	□ 使用済廃材 (養生材・容器等)	□ 多				☆
			■ 解体	□ 管(筒)状						
			■ その他	□ 成型品						

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事 ●
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望
な
ま
い
し
く
資源循環
望
ま
し
い

★: 該当
☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などに利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-22-1	名称	ビニール巾木(軟質) (汚れ少ない)
▶壁と床の間の隙間の目隠し材。その多くが塩ビ樹脂製。 ▶塩ビ巾木には軟質と硬質があり、一般的に軟質が多い。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化	
PVC	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	■ 無			少	★	☆	☆
			□ 設備	□ 袋状	■ 端材・余剰材	多						
			■ 改修	■ シート・フィルム状	□ 仮設材							
			□ 土木	□ 板状	使用済廃材							
			□ 解体	□ 管(筒)状	■ (養生材・容器等)							
			□ その他	□ 成型品								

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事 ●
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい → 望ましい
 資源循環

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当



現場搬入製品時の荷姿など	排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
	【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などに利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-22-2	名称	ビニール巾木(軟質) (異物付着あり)
▶壁と床の間の隙間の目隠し材のうち裏地に壁紙や木などが付着したもの。その多くが塩ビ樹脂製。 ▶塩ビ巾木には軟質と硬質があり、一般的に軟質が多い。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法				
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ			再資源化等	再資源	
PVC	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無	埋立処分	単純焼却	排熱利用	高度熱回収	ケミカル
			□ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	□ 無					
			■ 改修	■ シート・フィルム状	□ 仮設材	□ 少					
			□ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材	□ 多					
			□ 解体	□ 管(筒)状	■ (養生材・容器等)	■ 多					
			□ その他	□ 成型品							

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事 ●
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
 望ましい
 資源循環

★:該当
 ☆:条件付きで該当



現場搬入製品時の荷姿など	排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
--------------	------------------------

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-23-1	名称	ビニール巾木(硬質) (汚れ少ない)
▶壁と床の間の隙間の目隠し材。その多くが塩ビ樹脂製で、そのうちの硬質塩ビ製の巾木。(一般的に軟質が多い) ▶MDF(木製ボード)製もある。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法				
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	排熱利用	再資源化等	再資源化
PVC	硬質	熱可塑性	☒ 新築 ☐ 設備 ☒ 改修 ☐ 土木 ☐ 解体 ☐ その他	☐ 紐状・網状 ☐ 袋状 ☒ シート・フィルム状 ☐ 板状 ☐ 管(筒)状 ☐ 成型品	☐ 梱包材・緩衝材 ☒ 端材・余剰材 ☐ 仮設材 ☒ 使用済廃材 (養生材・容器等)	☒ 無 ☐ 少 ☐ 多	★			☐ 再資源化等 ☐ 高度熱回収 ☐ ケミカル	☐ 再資源化 ☐ マテリアル

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事 ●
4	床板工事(デッキプレート)	25	仕上工事
5	鉄筋工事	26	石工事
6	型枠工事	27	タイル工事
7	コンクリート工事	28	流し台・システムトイレ取付工事
8	ACW工事	29	ガラス工事
9	PC工事	30	塗装工事
10	外装工事	31	屋根・樋工事
11	ガラス工事	32	機械駐車場設備工事
12	シール工事	33	昇降工事
13	ALC工事	34	塗装工事
14	耐火ボード工事	35	外構工事
15	ラス下地工事	36	クリーニング工事
16	耐火吹き付け工事	37	造園工事
17	断熱工事	38	電気工事
18	グラスウール貼工事	39	衛生工事
19	発泡ウレタン工事	40	空調工事
20	防水工事	41	共通仮設工事
21	仕上工事	42	直接仮設工事
			土木工事



望ましく
資源循環
望ましい

★: 該当
☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などに利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-23-2	名称	ビニール巾木(硬質) (異物付着あり)
▶壁と床の間の隙間の目隠し材。その多くが塩ビ樹脂製。 ▶改修・解体工事で異物付着の硬質巾木の出ることがある。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分 ★	単純焼却	排熱利用	燃料化	高度熱回収	再資源化等 ケミカル	再資源化 マテリアル
PVC	硬質	熱可塑性	☒ 新築 ☐ 設備 ☒ 改修 ☐ 土木 ☐ 解体 ☐ その他	☐ 紐状・網状 ☐ 袋状 ☒ シート・フィルム状 ☐ 板状 ☐ 管(筒)状 ☐ 成型品	☐ 梱包材・緩衝材 ☒ 端材・余剰材 ☐ 仮設材 ☒ 使用済廃材 (養生材・容器等)	☒ 無 ☐ 少 ☐ 多							

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事 ●
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	断熱工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	仕上工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましく
資源循環
望ましい

★:該当
☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

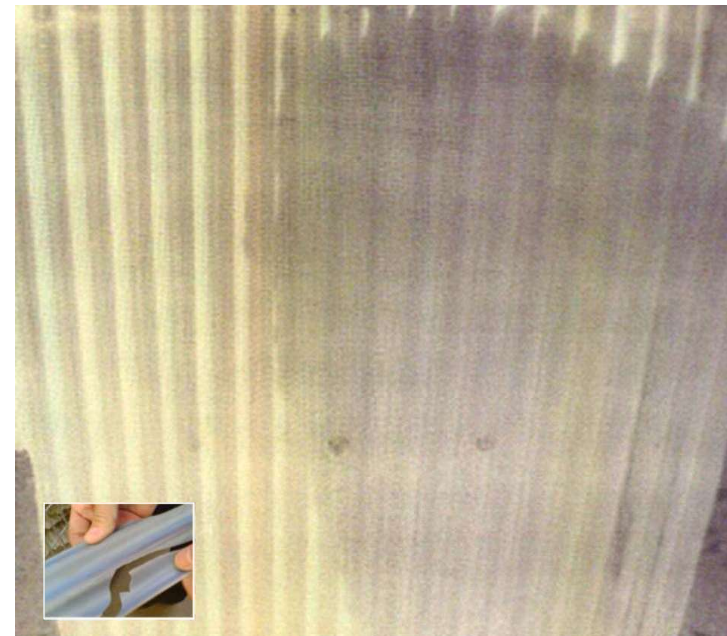
排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-24-1	名称	波板(塩ビ)
▶屋根材や壁材として使用される塩ビ樹脂製の波形。(長さ1m弱、横15cm弱) ▶塩ビ製は耐久性が高く耐候性に優れるが、割れやすい。 ▶PC樹脂製の場合は割れにくい。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法			
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化
PVC 	硬質	熱可塑性	☒ 新築 ☐ 設備 ☒ 改修 ☐ 土木 ☒ 解体 ☐ その他	☐ 紐状・網状 ☐ 袋状 ☐ シート・フィルム状 ☒ 板状 ☐ 管(筒)状 ☐ 成型品	☐ 梱包材・緩衝材 ☒ 端材・余剰材 ☐ 仮設材 ☒ 使用済廃材 (養生材・容器等)	☒ 無 ☐ 少 ☐ 多	★			☆

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事 ●
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事 ●
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事 ●
21	建具工事	42	土工



望ましい
 資源循環
 望ましい

★:該当
 ☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

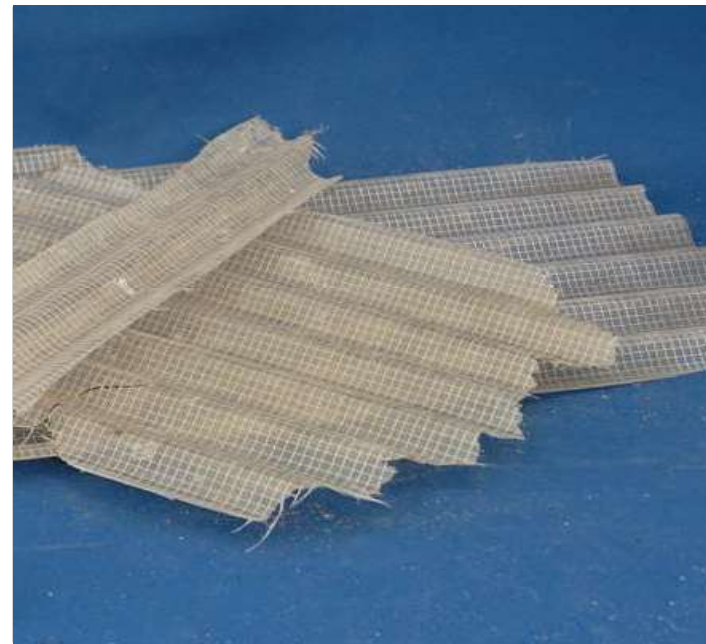
排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などに利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-24-2	名称	波板(塩ビ) (ガラス繊維入り)
▶屋根材や壁材として使用される塩ビ樹脂製の波形に特殊ガラス繊維を複合させて割れにくく燃え難くしたものの。 ▶PVC製は割れるので硬質に、PC製は割れずに折曲がるので軟質に分類			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法			
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化
PVC PC	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	■ 無	★			
			□ 設備	□ 袋状	■ 端材・余剰材	■ 少				
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	□ ↓				
			□ 土木	■ 板状	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)	□ 多				
			■ 解体	□ 管(筒)状						
			□ その他	□ 成型品						

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事 ●
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事 ●
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事 ●
21	建具工事	42	土工



望ましい
資源循環
望ましい

★: 該当
☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-25	名称	フロアタイル
▶塩化ビニル樹脂を主成分とする厚み約2.5mmと薄くて柔らかいタイル状の床材。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報					処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ			再資源化等		再資源化		
PVC	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	■ 無	埋立処分	単純焼却	排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
			□ 設備	□ 袋状	■ 端材・余剰材	少							
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材								
			□ 土木	■ 板状	使用済廃材 (養生材・容器等)								
			■ 解体	□ 管(筒)状									
			□ その他	□ 成型品									
			□ 多	★		☆							

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事 ●
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい → 望ましい
 資源循環

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当



現場搬入製品時の荷姿など	排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
	【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などに利用可。

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-26-1	名称	Pタイル (汚れなし)
▶塩化ビニル樹脂製の硬いタイル床材。(30cm角)炭酸カルシウムなどの添加剤も入っている。 ▶耐久性や耐磨耗性、耐水性、難燃焼性に優れているため、学校やオフィス、商業施設などで使用されている。 ▶現在製造されている製品はアスベスト非含有。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法			
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化
PVC	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	■ 無	■ 無	■ 埋立処分	■ 単純焼却	■ 再資源化等
			□ 設備	□ 袋状	■ 端材・余剰材	□ 少	□ 少	□ 埋立処分	□ 単純焼却	□ 再資源化等
			□ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	□ 多	□ 多	□ 埋立処分	□ 単純焼却	□ 再資源化等
			□ 土木	■ 板状	□ 使用済廃材	□ 多	□ 多	□ 埋立処分	□ 単純焼却	□ 再資源化等
			□ 解体	□ 管(筒)状	□ (養生材・容器等)	□ 多	□ 多	□ 埋立処分	□ 単純焼却	□ 再資源化等
			□ その他	□ 成型品		□ 多	□ 多	□ 埋立処分	□ 単純焼却	□ 再資源化等

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工事	22	木工事
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事 ●
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工事



望ましい → 望ましい
資源循環

★:該当
☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などに利用可。

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-26-2	名称	Pタイル (汚れあり)
▶耐久性や耐磨耗性・耐水性・難燃性に優れ、学校やオフィス、商業施設などで使用されてい塩化ビニル樹脂製の硬いタイル床材(30cm角)。 ▶炭酸カルシウムなどの添加剤を含み裏地に糊などの付着が多い。 ▶1986年以前製造のものにはアスベストが含有されており、処理委託の際には非含有の証明書が必要。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法				
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等 排熱利用	高度熱回収	再資源化 ケミカル
PVC	硬質	熱可塑性	☐ 新築	☐ 紐状・網状	☐ 梱包材・緩衝材	☐ 無	少 ↑ 多 少 ↓ 多	★			
			☐ 設備	☐ 袋状	☐ 端材・余剰材	☐ 仮設材					
			☒ 改修	☐ シート・フィルム状	☒ 使用済廃材 (養生材・容器等)						
			☐ 土木	☒ 板状							
			☒ 解体	☐ 管(筒)状							
☐ その他	☐ 成型品										

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事 ●
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事



望ましい
→
望ましい
資源循環

★:該当
☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-26-3	名称	Pタイル (アスベスト含有)
▶塩化ビニル樹脂製の硬いタイル床材(30cm角)のうち、アスベストが含有しているもの。 ▶アスベスト含有Pタイルは1987年(昭和62年)製造終了。 ▶アスベスト含有の場合があるため、解体改修で出るPタイルは要調査・分析。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分 ★	単純焼却	排熱利用	燃料化	高度熱回収	再資源化等 ケミカル	再資源化 マテリアル
PVC	硬質	熱可塑性	☐ 新築	☐ 紐状・網状	☐ 梱包材・緩衝材	☐ 無							
			☐ 設備	☐ 袋状	☐ 端材・余剰材	☐ 少							
			☒ 改修	☐ シート・フィルム状	☐ 仮設材	☒ 多							
			☐ 土木	☒ 板状	☐ 使用済廃材 (養生材・容器等)								
☒ 解体	☐ 管(筒)状												
☐ その他	☐ 成型品												

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	断熱工事	37	電気工事
17	グラスウール貼工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましく
資源循環
望ましい

★:該当
☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-27	名称	PFD管
▶PF管(PP・PE樹脂製)の上に軟質塩化ビニル被覆をして、PF管を2重にした2層管。 ▶塩ビの被覆によりPF管よりも耐熱性・耐候性に優れ、太陽光発電の引込など、長時間直射日光が当たるような場所で使用。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化		
PVC	軟質	熱可塑性	☒ 新築	☐ 紐状・網状	☐ 梱包材・緩衝材	☐ 無			排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
PP			☒ 設備	☐ 袋状	☒ 端材・余剰材	☐ 少							
PE			☒ 改修	☐ シート・フィルム状	☐ 仮設材	☐ 多							
			☐ 土木	☐ 板状	使用済廃材 (養生材・容器等)								
	☐ 解体	☒ 管(筒)状											
			☐ その他	☐ 成型品						☆	☆		

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事 ●	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事 ●
11	シール工事	32	昇降工事 ●
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事 ●
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事 ●
18	防水工事	39	空調工事 ●
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
 資源循環
 望ましい

★:該当
 ☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【マテリアルリサイクル】 ▶塩ビの被覆を剥げば、PF管部分はマテリアルリサイクル可。 【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-28	名称	フレキシブルホース (塩ビ)
▶フレキシブルホースは一般に金属製のものを指すが、配管困難な場所には柔軟性に優れた樹脂製を使用。 ▶樹脂にはPVCの他PP、PE、PAもあり、フレキシブルチューブともいう。冷房用、給排気送風用に使用される。(フッ素樹脂のものもある) ▶素材が不明の場合はPVCとして取り扱う。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法			
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化
PVC	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無	★	☆	☆	☆
PP			■ 設備	□ 袋状	■ 端材・余剰材	□ 無				
PE			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	■ 少				
PA			□ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材	□ 多				
フッ素樹脂			■ 解体	■ 管(筒)状	■ (養生材・容器等)	□ 多				
			□ その他	□ 成型品						

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事



望ましく
資源循環
望ましい

★:該当
☆:条件付きで該当



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

【ケミカルリサイクル】

▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-29	名称	ビニルホース
▶ポリ塩化ビニル製の散水用ホース。 ▶耐候性に優れる塩ビ樹脂を使用。耐圧性を増すためにポリエステル繊維で強化しているものもある。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法				
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化	
PVC	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無	望ましい 資源循環 望ましい	★			☆
			□ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	少 ↓ 多					
			□ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材						
			■ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材						
			□ 解体	■ 管(筒)状	(養生材・容器等)						
			□ その他	□ 成型品							

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事 ●
20	金属工事	41	直接仮設工事 ●
21	建具工事	42	土木工事 ●



望ましい
 資源循環
 望ましい

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-30	名称	サニーホース(塩ビ) (樹脂製送排水ホース)
▶PES(ポリエステル)繊維と軟質塩化ビニルを原材料に製造された長尺の多目的ホース。 ▶サニーカンパニー社が製造販売を始めたことから、同様の製品も通称としてサニーホースと呼ばれている。正式名称は「樹脂製送排水ホース」。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化	
									排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル
PVC	軟質	熱可塑性	☒ 新築	☐ 紐状・網状	☐ 梱包材・緩衝材	☐ 無	★					
PEs			☐ 設備	☐ 袋状	☐ 端材・余剰材	☐ 少						
			☐ 改修	☐ シート・フィルム状	☐ 仮設材	☐ 多						
			☒ 土木	☐ 板状	☐ 使用済廃材 (養生材・容器等)							
			☐ 解体	☒ 管(筒)状								
	☐ その他	☐ 成型品										

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事 ●
20	金属工事	41	直接仮設工事 ●
21	建具工事	42	土木工事 ●



望ましい
 資源循環
 望ましい

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

【ケミカルリサイクル】

▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-31	名称	耐圧ホース(塩ビ) (繊維補強ホース)
▶液体材料やモルタルなどを圧送するために、繊維を補強材として使用したホース。 ▶補強材にはステンレス鋼などの他、プラスチック製のものがあり、ポリエステル、PA(ナイロン)、PEs(ポリエステル)、ビニロン樹脂などが使用されることもある。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法			
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化
PVC PA PEs	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	■ 無	★	☆	ケミカル	マテリアル
			■ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	■ 少				
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	■ 多				
			■ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)	□ 多				
□ その他			□ 成型品							

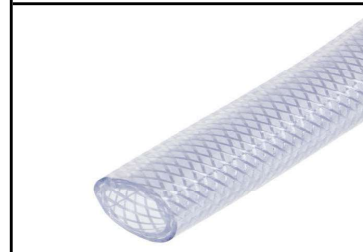
No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
資源循環
望ましい

★:該当
☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

【ケミカルリサイクル】

▶ステンレス製の補強材のものを除き、少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-32	名称	サクシオンホース
▶軽量ながら高い耐圧特性を持つ給排水のための配管。 (サクシオンは吸引の意味) ▶ゴム製や金属製もあるが、塩化ビニル製が一般的。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化	
PVC	軟質	熱可塑性	☐ 新築	☐ 紐状・網状	☐ 梱包材・緩衝材	☐ 無			燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
			☒ 設備	☐ 袋状	☒ 端材・余剰材	☐ 少						
			☐ 改修	☐ シート・フィルム状	☐ 仮設材	☐ 多						
			☐ 土木	☐ 板状	使用済廃材 (養生材・容器等)							
			☒ 解体	☒ 管(筒)状								
☐ その他	☐ 成型品											

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
 資源循環
 望ましい

★:該当
 ☆:条件付きで該当



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

【ケミカルリサイクル】

▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-33	名称	PVCスリーブ
▶一見、PF管に見えるが、中に黒いコーティングが施されており、この部分は塩ビ廃プラ。結果、全体として塩ビ系プラとして扱う。▶長い場合には、他の廃棄物に絡まないように廃棄。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化	
PVC	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無			★	☆	☆	☆
			■ 設備	□ 袋 状	■ 端材・余剰材	■ 少						
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮 設 材	□ 多						
			□ 土木	□ 板 状	■ 使用済廃材	☆						
			■ 解体	■ 管(筒)状	■ (養生材・容器等)							
			□ その他	□ 成型品								

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事 ●
7	コンクリート工事 ●	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	断熱工事	37	電気工事 ●
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事 ●
18	防水工事	39	空調工事 ●
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事 ●



望ましく
資源循環
望ましい

★: 該当
☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L2	PVC-34-1	名称	塩ビ管 (汚れなし)
▶硬質の塩化ビニル樹脂でできた配管資材。正式名は「硬質ポリ塩化ビニル管」、通称「塩ビ管」。 ▶強度、耐食性、経済性に優れ、空調用通気配管・衛生用給排水管などに広く使用。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法				
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	再資源化等			再資源化
PVC	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	■ 無		単純焼却	排熱利用	高度熱回収	ケミカル
			■ 設備	□ 袋状	■ 端材・余剰材	□ 少					
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	□ 中					
			□ 土木	□ 板状	□ 使用済廃材	□ 多					
			□ 解体	■ 管(筒)状	□ (養生材・容器等)						
			□ その他	□ 成型品			★				☆★

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上り工事
3	鉄骨工事	24	床仕上り工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましく
資源循環
望ましい

★:該当
☆:条件付きで該当



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L2	PVC-34-2	名称	塩ビ管 (汚れ少ない)
▶硬質の塩化ビニル樹脂でできた配管資材(正式名「硬質ポリ塩化ビニル管」) で汚れの少ないもの。(汚れとしては、土やモルタルなどが軽く付着している程度) ▶強度、耐食性、経済性に優れ、空調用通気配管・衛生用給排水管などに広く使用。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化	
									排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル
PVC	硬質	熱可塑性	☐ 新築	☐ 紐状・網状	☐ 梱包材・緩衝材	☐ 無	★	★	★	★	★	★
			☒ 設備	☐ 袋状	☐ 端材・余剰材	☒ 少						
			☒ 改修	☐ シート・フィルム状	☐ 仮設材	☐ 多						
			☒ 土木	☐ 板状	☒ 使用済廃材 (養生材・容器等)							
			☐ その他	☐ 管(筒)状								
				☐ 成型品								

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上り工事
3	鉄骨工事	24	床仕上り工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事 ●
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事 ●
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事 ●
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事 ●
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事 ●
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事 ●
18	防水工事	39	空調工事 ●
19	左官工事	40	共通仮設工事 ●
20	金属工事 ●	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工 ●



望ましく
資源循環
望ましい

★:該当
☆:条件付きで該当



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

【ケミカルリサイクル】
 ▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-34-3	名称	塩ビ管 (酷い汚れ)
▶硬質の塩化ビニル樹脂でできた配管資材(正式名「硬質ポリ塩化ビニル管」)で、長期使用での土等の付着で汚れが酷いもの。 ▶強度、耐食性、経済性に優れ、空調用通気配管・衛生用給排水管などに広く使用。 ▶洗浄するなど汚れを取り除かない限り、マテリアルR不可。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等 排熱利用	高度熱回収 燃料化	ケミカル	マテリアル
PVC	硬質	熱可塑性	☐ 新築 ☐ 設備 ☒ 改修 ☒ 土木 ☐ その他	☐ 紐状・網状 ☐ 袋状 ☐ シート・フィルム状 ☐ 板状 ☒ 管(筒)状 ☐ 成型品	☐ 梱包材・緩衝材 ☐ 端材・余剰材 ☐ 仮設材 ☒ 使用済廃材 (養生材・容器等)	☐ 無 ☐ 少 ☒ 多						
							★					

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工事
2	杭・山留工事	23	壁仕上り工事
3	鉄骨工事	24	床仕上り工事
4	躯体工事	25	石工事
5	床板工事(デッキプレート)	26	タイル工事
6	鉄筋工事	27	流し台・システムトイレ取付工事 ●
7	型枠工事	28	ガラス工事
8	コンクリート工事	29	塗装工事
9	ACW工事	30	屋根・樋工事 ●
10	外装工事	31	機械駐車場設備工事 ●
11	ガラス工事	32	昇降工事
12	シール工事	33	塗装工事
13	ALC工事	34	外構工事 ●
14	耐火ボード工事	35	クリーニング工事
15	ラス下地工事	36	造園工事 ●
16	耐火吹き付け工事	37	造園工事 ●
17	断熱工事	38	電気工事 ●
18	グラスウール貼工事	39	衛生工事 ●
19	発泡ウレタン工事	40	空調工事 ●
20	防水工事	41	共通仮設工事 ●
21	左官工事	42	直接仮設工事
	金属工事 ●		
	建具工事		土木工事 ●



望ましい
ないく
資源循環
望ましい

★:該当
☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-34-4	名称	塩ビ管 (異物混入)
▶硬質の塩化ビニル樹脂でできた配管資材(正式名「硬質ポリ塩化ビニル管」)で、中に異物が詰め込まれているもの。 ▶強度、耐食性、経済性に優れ、空調用通気配管・衛生用給排水管などに広く使用。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等 排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
PVC	硬質	熱可塑性	☒ 新築 ☒ 設備 ☒ 改修 ☒ 土木 ☒ 解体 ☐ その他	☐ 紐状・網状 ☐ 袋状 ☐ シート・フィルム状 ☐ 板状 ☒ 管(筒)状 ☐ 成型品	☐ 梱包材・緩衝材 ☒ 端材・余剰材 ☐ 仮設材 ☒ 使用済廃材 (養生材・容器等)	☐ 無 ☐ 少 ☒ 多							

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事



望まなく
資源循環
望ましい

★:該当
☆:条件付きで該当

写真準備中

撮り直し



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-34-5	名称	塩ビ管 (異物付着(1) 金属付着)
▶硬質の塩化ビニル樹脂でできた配管資材(正式名「硬質ポリ塩化ビニル管」)に金属ステーなどが取り付けられているもの。 ▶強度、耐食性、経済性に優れ、空調用通気配管・衛生用給排水管などに広く使用。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等 排熱利用	高度熱回収 燃料化	ケミカル	マテリアル
PVC	硬質	熱可塑性	☐ 新築	☐ 紐状・網状	☐ 梱包材・緩衝材	☐ 無						
			☒ 設備	☐ 袋状	☐ 端材・余剰材	☒ 少 ☐ 多						
			☒ 改修	☐ シート・フィルム状	☐ 仮設材							
			☐ 土木	☐ 板状	☒ 使用済廃材 (養生材・容器等)							
☐ その他	☐ 成型品						★					

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	躯体工事	25	石工事
5	床板工事(デッキプレート)	26	タイル工事
6	鉄筋工事	27	流し台・システムトイレ取付工事 ●
7	型枠工事	28	ガラス工事
8	コンクリート工事	29	塗装工事
9	ACW工事	30	屋根・樋工事 ●
10	外装工事	31	機械駐車場設備工事 ●
11	ガラス工事	32	昇降工事
12	シール工事	33	塗装工事
13	ALC工事	34	外構工事 ●
14	耐火ボード工事	35	クリーニング工事
15	ラス下地工事	36	造園工事 ●
16	耐火吹き付け工事	37	電気工事
17	グラスウール貼工事	38	衛生工事 ●
18	発泡ウレタン工事	39	空調工事 ●
19	防水工事	40	共通仮設工事 ●
20	左官工事	41	直接仮設工事 ●
21	金属工事 ●	42	土工 ●
21	建具工事		



望まないく → 望ましい
 資源循環

★:該当
 ☆:条件付きで該当



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-34-6	名称	塩ビ管 (異物付着(2))
▶硬質の塩化ビニル樹脂でできた配管資材(正式名「硬質ポリ塩化ビニル管」)に分離不能な異物が付着しているもの。			

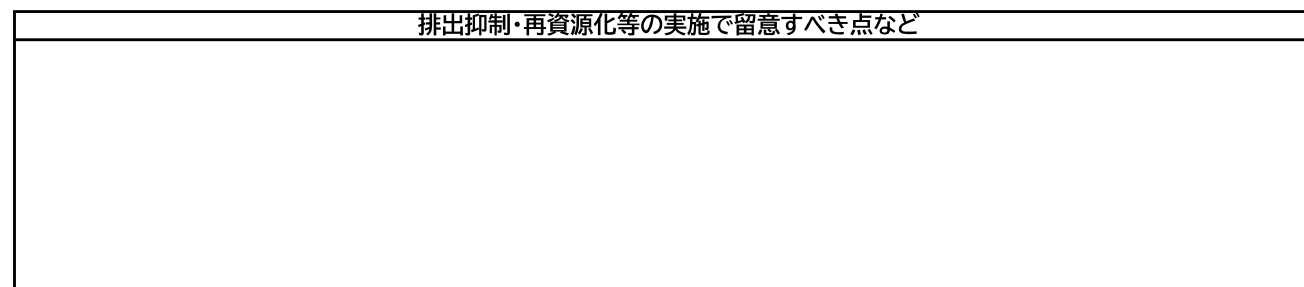
廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等 排熱利用	高度熱回収 燃料化	ケミカル	マテリアル
PVC	硬質	熱可塑性	☒ 新築 ☒ 設備 ☒ 改修 ☐ 土木 ☒ 解体 ☐ その他	☐ 紐状・網状 ☐ 袋状 ☐ シート・フィルム状 ☐ 板状 ☒ 管(筒)状 ☐ 成型品	☐ 梱包材・緩衝材 ☒ 端材・余剰材 ☐ 仮設材 ☒ 使用済廃材 (養生材・容器等)	☐ 無 ☐ 少 ☒ 多						
							★					

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上り工事
3	鉄骨工事	24	床仕上り工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事 ●
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事 ●
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事 ●
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事 ●
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事 ●
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事 ●
18	防水工事	39	空調工事 ●
19	左官工事	40	共通仮設工事 ●
20	金属工事 ●	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工 ●



望まないく
資源循環
望ましい

★:該当
☆:条件付きで該当



建設系廃プラデータカード

L1	PVC-34-7	名称	塩ビ管 (テープ付着)
▶硬質の塩化ビニル樹脂でできた配管資材(正式名「硬質ポリ塩化ビニル管」)の口をふさぐ形で接着力の強いビニールが付着しているもの。 ▶衛生配管施工の際、雨水の進入を防ぐためにビニール素材で入口を塞ぎ、そのまま配管上部をカットしたもの。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化	
PVC	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無			燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
			■ 設備	□ 袋状	■ 端材・余剰材	■ 少						
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	□ 多						
			□ 土木	□ 板状	□ 使用済廃材							
			□ 解体	■ 管(筒)状	□ (養生材・容器等)							
			□ その他	□ 成型品			★					

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上り工事
3	鉄骨工事	24	床仕上り工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事 ●
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事 ●
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事 ●
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事 ●
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事 ●
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事 ●
18	防水工事	39	空調工事 ●
19	左官工事	40	共通仮設工事 ●
20	金属工事 ●	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工 ●



望まないく 望ましい
 資源循環

★:該当
 ☆:条件付きで該当



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-34-8	名称	塩ビ管(カラー管)
L2	▶硬質の塩化ビニル樹脂でできた配管資材(正式名「硬質ポリ塩化ビニル管」)で、グレー以外(白・茶・オレンジ・ナス紺など)の色のもの。カラー管と呼ばれたこともある。 ▶カラー管の多くには強度を増すためのポリマーが添加されている。		

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化	
									排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル
PVC	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無	★	☆	☆	☆	☆	☆
			■ 設備	□ 袋状	■ 端材・余剰材	■ 少						
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	□ 多						
			□ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)							
			■ 解体	■ 管(筒)状								
			□ その他	□ 成型品								

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事 ●
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事 ●
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事 ●
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事 ●
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事 ●
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事 ●
18	防水工事	39	空調工事 ●
19	左官工事	40	共通仮設工事 ●
20	金属工事 ●	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工 ●



望まないく 資源循環 望ましい

★:該当
 ☆:条件付きで該当



現場搬入製品時の荷姿など	排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
	【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

なし	PVC-34-9	名称	塩ビ管 (汚物混入・付着管)
▶硬質の塩化ビニル樹脂でできた配管資材(正式名「硬質ポリ塩化ビニル管」)で、衛生配管として使用され、中の汚物が未処理のもの。 ▶専門業者にて洗浄後に廃棄。未洗浄は廃棄不可。汚物除去は所轄の市区町村へ問合せをする。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等 排熱利用	高度熱回収 燃料化	ケミカル	マテリアル
PVC	硬質	熱可塑性	☒ 新築 ☒ 設備 ☒ 改修 ☒ 土木 ☒ 解体 ☐ その他	☐ 紐状・網状 ☐ 袋状 ☐ シート・フィルム状 ☐ 板状 ☒ 管(筒)状 ☐ 成型品	☐ 梱包材・緩衝材 ☒ 端材・余剰材 ☐ 仮設材 ☒ 使用済廃材 (養生材・容器等)	☐ 無 ☐ 少 ☒ 多						

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上り工事
3	鉄骨工事	24	床仕上り工事
4	躯体工事	25	石工事
5	床板工事(デッキプレート)	26	タイル工事
6	鉄筋工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	型枠工事	28	ガラス工事
8	コンクリート工事	29	塗装工事
9	ACW工事	30	屋根・樋工事
10	PC工事	31	機械駐車場設備工事
11	ガラス工事	32	昇降工事
12	シール工事	33	塗装工事
13	ALC工事	34	外構工事
14	耐火ボード工事	35	クリーニング工事
15	ラス下地工事	36	造園工事
16	耐火吹き付け工事	37	電気工事
17	グラスウール貼工事	38	衛生工事
18	発泡ウレタン工事	39	空調工事
19	防水工事	40	共通仮設工事
20	左官工事	41	直接仮設工事
21	金属工事	42	土工
	建具工事		



写真差替え予定

望ましく
ない
資源循環
望ましい

★:該当
☆:条件付きで該当



現場搬入製品時の荷姿など	排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
	【埋立処分】 ▶洗浄を条件に塩ビ管のみ安定型埋立処分。(但し、中空状のままでは不可。受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-34-10	名称	塩ビ管 (エルボー部分)
L2	▶硬質の塩化ビニル樹脂でできた配管資材(正式名「硬質ポリ塩化ビニル管」)のエルボー部分に使用されるもの。強度を増すための鉛や添加剤が含有されている。 ▶エルボー部分(直角に曲がった部分)の他、継手部分(塩ビ管と塩ビ管をつなげる部分)にも含まれる。		

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化	ケミカル	マテリアル
PVC	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無	★	☆	☆	☆	☆	☆
			■ 設備	□ 袋状	■ 端材・余剰材	■ 少						
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	□ 多						
			□ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)							
			■ 解体	■ 管(筒)状								
			□ その他	□ 成型品								

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事 ●
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事 ●
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事 ●
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事 ●
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事 ●
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事 ●
18	防水工事	39	空調工事 ●
19	左官工事	40	共通仮設工事 ●
20	金属工事 ●	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工 ●



望ましい資源循環
 ★:該当
 ☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

【マテリアルリサイクル】

▶リサイクル業者により可能。場合により直管部分と分別排出が必要な場合あり。可能な場合はグレー管と共に廃棄。

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-35	名称	耐火二層管 (トミジ管)
▶硬質塩化ビ管の外に繊維モルタル(ナイロン繊維+モルタル)を被覆している配管材。 ▶モルタル部分にアスベスト含有の場合があるため要調査・分析(2006年製造終了)。含有物は石綿含有として取り扱う。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法			
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化
PVC	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無	★	☆	再資源化等	再資源化
			□ 設備	□ 袋状	■ 端材・余剰材	□ 無				
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	■ 少				
			□ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材	□ 多				
			■ 解体	■ 管(筒)状	■ (養生材・容器等)					
			□ その他	□ 成型品						

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事 ●
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
 資源循環
 望ましい

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【マテリアルリサイクル】 ▶現場で被覆を取り除き、硬質塩化ビ管のみにすればマテリアルリサイクルが可能。 ▶被覆は、アスベスト非含有であれば混合廃棄物として処理。(被覆は繊維モルタル(ナイロン繊維+モルタル)のため)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-36	名称	VE管 (硬質ビニル電線管)
▶電線の保護を目的として使用される硬質ビニル電線管。 ▶織り曲がる性質を持つPF管に対して、配管をストレートに伸ばして使いたいときに使用されるのがVE管。 ▶硬質塩ビ管に混ぜない。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報					処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ			再資源化等		再資源化		
PVC	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	■ 無	埋立処分	単純焼却	排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
			■ 設備	□ 袋状	■ 端材・余剰材	■ 少							
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材								
			□ 土木	□ 板状	使用済廃材 (養生材・容器等)								
			■ 解体	■ 管(筒)状									
			□ その他	□ 成型品	■ 多	□ 多	★			☆	☆		

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事 ●
11	シール工事	32	昇降工事 ●
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事 ●
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事 ●
18	防水工事	39	空調工事 ●
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事 ●	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
資源循環
望ましい

★:該当
☆:条件付きで該当



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【マテリアルリサイクル】 ▶原則不可。但し、単品で多量に廃棄する場合に可能な場合あり。 【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-37	名称	エスロン管
▶硬質ポリ塩化ビニル管のこと。(積水化学製) ▶内面は滑らかで腐食に強く、軽量で施工性にも優れ、給排水管・通気管として使用される。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法			
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化
PVC	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	■ 無	★	☆	☆	☆
			■ 設備	□ 袋状	■ 端材・余剰材	■ 少				
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	■ 多				
			□ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)	□ 多				
			□ その他	□ 成型品						

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事 ●
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事 ●
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事 ●
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事 ●
18	防水工事	39	空調工事 ●
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事 ●	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
→
望ましい
資源循環

★:該当
☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-38	名称	グリース注入管
▶油圧ショベル、ブルドーザー、ホイールローダー、クレーン車、アスファルト舗装機などの重機の可動部分に使用するグリース(潤滑剤)の容器。グリースニップルとも呼ばれる。 ▶中身を使い切ってから廃棄。残っている場合は「廃油」の混合物となる。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化	
PVC	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無			少	★		
			■ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	■ 少						
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	■ 多						
			■ 土木	□ 板状	使用済廃材	■ 多						
			■ 解体	■ 管(筒)状	■ (養生材・容器等)	■ 多						
			□ その他	□ 成型品								

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
 資源循環
 望ましい

★:該当
 ☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-39	名称	パイプレン
▶樹脂製のパイプを使用したコンクリートの打継板。 ▶コンクリート打設の際に生じるコンクリート打継部などからの水の侵入を防ぐ止水板。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ			再資源化等		再資源化		
PVC	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無	埋立処分	単純焼却	再熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
			■ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材								
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	■ 少							
			□ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)	多							
			□ 解体	■ 管(筒)状									
			□ その他	□ 成型品									

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事 ●	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事 ●
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事 ●
20	金属工事	41	直接仮設工事 ●
21	建具工事	42	土工 ●



望ましい資源循環
 ★: 該当
 ☆: 条件付きで該当



現場搬入製品時の荷姿など	排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
	【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-40	名称	ガス管
▶塩ビパイプの外側に硬質プラスチックが一体不可分となっているパイプ。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化	
PVC	硬質	熱可塑性	☐ 新築	☐ 紐状・網状	☐ 梱包材・緩衝材	☐ 無			★	★	再資源化等	再資源化
			☐ 設備	☐ 袋状	☐ 端材・余剰材	☐ 少						
			☐ 改修	☐ シート・フィルム状	☐ 仮設材	☐ 多						
			☐ 土木	☐ 板状	使用済廃材 (養生材・容器等)	■	★	★	再資源化等	再資源化		
			☐ 解体	■ 管(筒)状								
			☐ その他	☐ 成型品								

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事 ●
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事 ●
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事 ●
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
 資源循環
 望ましい

★:該当
 ☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

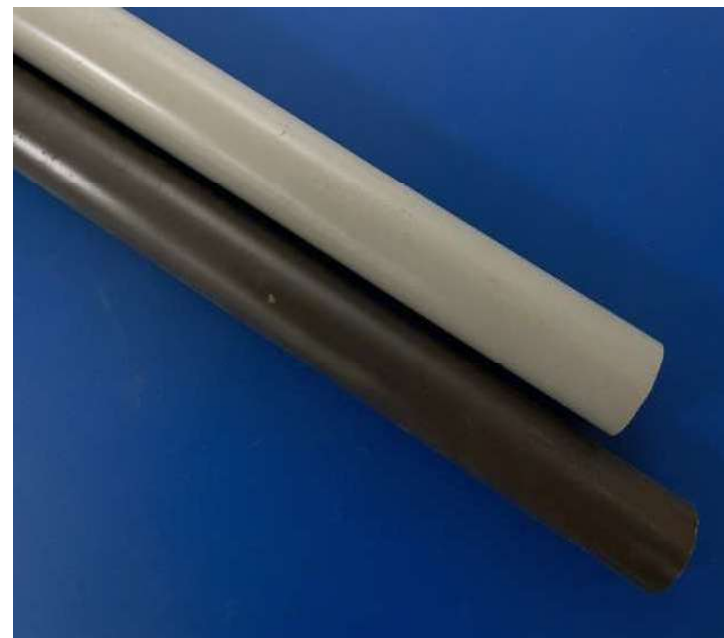
排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-41	名称	雨樋(縦樋)
▶屋根から流れ落ちる雨水を集めて地表もしくは下水に導く「縦樋」で、塩ビ樹脂製のものが多い。 ▶屋根の真下に水平に設置されている「横樋」はABS樹脂のものが多い。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法			
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化
PVC	硬質	熱可塑性	☒ 新築 ☐ 設備 ☒ 改修 ☐ 土木 ☐ その他	☐ 紐状・網状 ☐ 袋状 ☐ シート・フィルム状 ☐ 板状 ☐ 管(筒)状 ☒ 成型品	☐ 梱包材・緩衝材 ☒ 端材・余剰材 ☐ 仮設材 ☐ 使用済廃材 (養生材・容器等)	☐ 無 ☒ 少 ☐ 多	★			☆

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事 ●
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事 ●
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事 ●
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
 資源循環
 望ましい

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-42	名称	クランプカバー
▶足場を組む際に、単管を交差あるいは並行して緊結するときの緊結金具が作業員の衣服に引っかからないようにする為の養生保護具。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化	
PVC	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無			★	☆	☆	☆
			□ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	■ 少						
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	□ 多						
			□ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材	☆						
			■ 解体	□ 管(筒)状	(養生材・容器等)							
□ その他	■ 成型品											

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事 ●
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
資源循環
望ましい

★:該当
☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-43	名称	充填剤 (クーリングタワー)
▶温度上昇した冷却水を外気で冷やすための「水と外気との接触面積」を増やすための充填材(塩化ビニル樹脂製)。 ▶メンテナンス不良で充填材の隙間に土・埃・藻などが詰まり、レジオネラ菌が増殖しているような場合に、管理型埋立処分となることもある(赤枠写真)。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法							
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化			
PVC	軟質	熱可塑性	☐ 新築	☐ 紐状・網状	☐ 梱包材・緩衝材	☐ 無			★					
			☐ 設備	☐ 袋状	☐ 端材・余剰材	☐ 少								
			☒ 改修	☐ シート・フィルム状	☐ 仮設材	☐ 多								
			☐ 土木	☐ 板状	使用済廃材	■ (養生材・容器等)								
			☒ 解体	☐ 管(筒)状										
☐ その他	☒ 成型品													

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
 資源循環
 望ましい

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

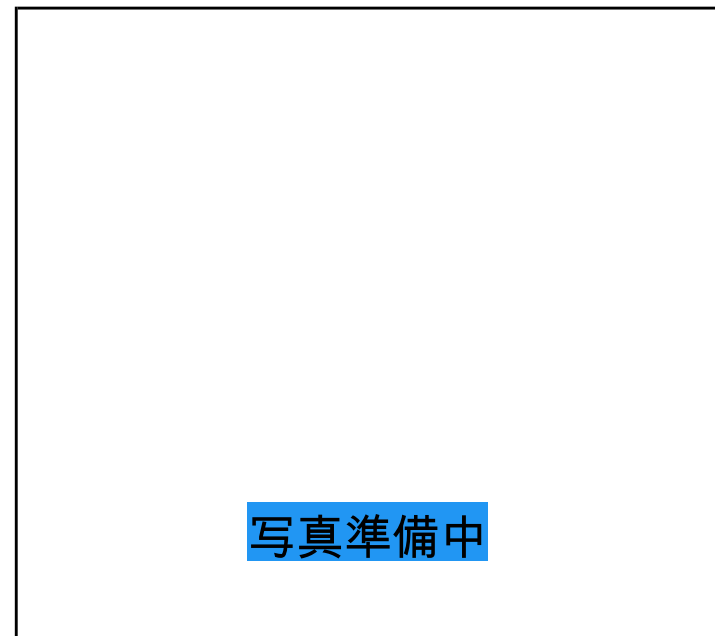
排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【ケミカルリサイクル】 ▶汚れが少なく、少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-44	名称	階段滑り止め
▶階段のコーナー部分に取り付けることが可能な滑り止め。コーナータイプは、L字型になっている。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法				
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化
PVC	軟質	熱可塑性	☐ 新築	☐ 紐状・網状	☐ 梱包材・緩衝材	☐ 無			★	☆	☆
			☐ 設備	☐ 袋状	☐ 端材・余剰材	☐ 少					
			☒ 改修	☐ シート・フィルム状	☐ 仮設材	☐ 多					
			☐ 土木	☐ 板状	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)	☆					
			☒ 解体	☐ 管(筒)状							
☐ その他	☒ 成型品										

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事 ●
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事 ●	41	直接仮設工事
21	建具工事 ●	42	土工



望ましい → 望ましい
 資源循環

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当



現場搬入製品時の荷姿など	排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
	【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-45	名称	チューブ容器
▶軟質塩化ビニル樹脂(PVC)製のチューブ容器。 ▶柔らかく、耐久性があり、耐薬品性に優れているため、ボンドなどの接着剤や溶剤を入れるのに使用されている。 ▶中身を使い切ってから廃棄し、固まっていないボンドなどは「汚泥」や「廃油」に該当する。(固まれば廃プラ)			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化		
PVC	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無			★		排熱利用	燃料化	高度熱回収
			■ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	■ 少							
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	□ 多							
			□ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材	(養生材・容器等)							
			□ 解体	□ 管(筒)状									
			□ その他	■ 成型品									

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
 資源循環
 望ましい

★:該当
 ☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-46	名称	ゴム手袋(塩ビ)
▶ゴム手袋の材質には、塩化ビニル・天然ゴム・合成ゴムなどがあり、建設現場では厚手の天然ゴム製が多く使用されている。 ▶塩化ビニル製は清掃用に使用される薄手のもの。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法			
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化
PVC 	軟質	熱可塑性	☒ 新築 ☒ 設備 ☒ 改修 ☒ 土木 ☒ その他	☐ 紐状・網状 ☐ 袋状 ☐ シート・フィルム状 ☐ 板状 ☐ 管(筒)状 ☒ 成型品	☐ 梱包材・緩衝材 ☐ 端材・余剰材 ☐ 仮設材 ☒ 使用済廃材 (養生材・容器等)	☐ 無 ☒ 少 ☐ 多	★			☆

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事 ●
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事 ●
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事 ●
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工 ●



望ましくない → 望ましい
 資源循環

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当



現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

【ケミカルリサイクル】

▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-47	名称	アコーディオンカーテン
▶軟質塩化ビニルを生地を使い、折り畳めるようスチール製の針金 が縦に縫い込まれているカーテン。 ▶金属との混合廃棄物。金属と分離して廃棄すること。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法								
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化				
PVC	軟質	熱可塑性	☐ 新築	☐ 紐状・網状	☐ 梱包材・緩衝材	☐ 無			★				☆		
			☒ 設備	☐ 袋状	☐ 端材・余剰材	☒ 少									
			☒ 改修	☐ シート・フィルム状	☐ 仮設材	☐ 多									
			☐ 土木	☐ 板状	使用済廃材 ■(養生材・容器等)										
			☒ 解体	☐ 管(筒)状											
			☐ その他	☒ 成型品											

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事 ●
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましく
資源循環
望ましい

★:該当
☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-48	名称	配線力バー
▶配線保護のために使われるプロテクター。塩ビ製が多い。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法			
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化
PVC	硬質	熱可塑性	☒ 新築 ☐ 設備 ☒ 改修 ☐ 土木 ☐ その他	☐ 紐状・網状 ☐ 袋状 ☐ シート・フィルム状 ☐ 板状 ☐ 管(筒)状 ☒ 成型品	☐ 梱包材・緩衝材 ☒ 端材・余剰材 ☐ 仮設材 ☐ 使用済廃材(養生材・容器等) ☒	☐ 無 ☒ 少 ☐ 多	☒	☐	☐	☐
			☒	☐	☐	☐	☐	☐	☒	

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事 ●
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事 ●
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事 ●
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事 ●
18	防水工事	39	空調工事 ●
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましく
資源循環
望ましい

★:該当
☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など 【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料利用・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)
--

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-49	名称	鉄筋キャップ
▶鉄筋の尖った先で作業員がケガをしないよう鉄筋の先端に被せる塩化ビニル樹脂製のドーム型キャップ。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法			
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化
PVC	硬質	熱可塑性	☒ 新築	☐ 紐状・網状	☐ 梱包材・緩衝材	☐ 無	★	☆	再資源化等	再資源化
			☐ 設備	☐ 袋状	☐ 端材・余剰材	☐ 少 ☐ 多				
			☐ 改修	☐ シート・フィルム状	☐ 仮設材					
			☐ 土木	☐ 板状	☒ 使用済廃材 (養生材・容器等)					
			☐ 解体	☐ 管(筒)状						
			☐ その他	☒ 成型品						

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事 ●	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事 ●
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工 ●



望ましい
 なま
 いし
 く
 資源循環
 望ましい

★:該当
 ☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など 【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料利用・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)
--

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-50	名称	免振スリット
▶鉄筋コンクリート造の雑壁は柱や梁に悪影響を及ぼすため、自身のときに建物にねじれなどが生じないよう、壁の柱際、梁上、梁下などに設ける塩化ビニル樹脂の緩衝材。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法				
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化	
PVC	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無	★	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化
			□ 設備	□ 袋状	■ 端材・余剰材	□ 無					
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	■ 少					
			□ 土木	□ 板状	■ 多						
■ 解体	□ 管(筒)状	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)	□ 多	☆							
□ その他	■ 成型品										

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
→
望ましい
資源循環

★: 該当
☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など 【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料利用・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)
--

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-51	名称	ビニル巾木
▶床面と接する壁の最下部に取り付けられる幅10センチほどの塩化ビニル樹脂の目隠し材。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ			再資源化等	再資源化		
PVC	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化		
			□ 設備	□ 袋状	■ 端材・余剰材	□ 無						
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	■ 少						
			□ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材	□ 多						
			■ 解体	□ 管(筒)状	■ (養生材・容器等)	□ 多						
			□ その他	■ 成型品								

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
→
望ましい
資源循環

★:該当
☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料利用・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-52	名称	コーナービート (左官コーナー)
▶左官仕上げの入隅(内側のへこみ)や出隅(出っ張った角)部分の塩ビ製の保護建材。(金物や他の樹脂もある) ▶室内壁の石膏ボードの上に貼り、その上からクロス貼りをして隠すものもある。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等 排熱利用	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
PVC	硬質	熱可塑性	☒ 新築 ☐ 設備 ☒ 改修 ☐ 土木 ☒ 解体 ☐ その他	☐ 紐状・網状 ☐ 袋状 ☐ シート・フィルム状 ☐ 板状 ☐ 管(筒)状 ☒ 成型品	☐ 梱包材・緩衝材 ☒ 端材・余剰材 ☐ 仮設材 ☒ 使用済廃材 (養生材・容器等)	☐ 無 ☒ 少 ☐ 多	★				☆	

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事 ●	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事 ●	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
 資源循環
 望ましい

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など 【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料利用・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)
--

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-53	名称	塩ビ管のキャップ
▶配管内部に異物が侵入するのを防ぐための「硬質塩ビ管」の先端を覆うキャップ。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化	
PVC	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無			少	★		
			■ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	多						
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材							
			□ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材							
			■ 解体	□ 管(筒)状	■ (養生材・容器等)		多					
□ その他	■ 成型品											

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事 ●
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事 ●
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事 ●
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事 ●
18	防水工事	39	空調工事 ●
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事 ●	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事 ●



望ましい
 資源循環
 望ましい

★:該当
 ☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料利用・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-54	名称	廻り縁(塩ビ)
▶天井と壁の接合部分を美しく仕上げるために使用される塩ビ樹脂製の「見切り縁」。 ▶改修・解体現場からは接着剤などが付着した廻り縁の廃材が排出される。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法				
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等 排熱利用	高度熱回収	再資源化 ケミカル
PVC PS	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無	★	☆	☆	☆	☆
			□ 設備	□ 袋状	■ 端材・余剰材	□ 少					
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	□ 多					
			□ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)						
			■ 解体	□ 管(筒)状							
			□ その他	■ 成型品							

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上り工事
3	鉄骨工事	24	床仕上り工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましくない
 望ましい
 資源循環

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当



現場搬入製品時の荷姿など	排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
	【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料利用・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-55	名称	カラーコーン(塩ビ)
▶道路工事や工事現場の安全確保に使用される円錐形・保安用品であるカラーコーンには、PVCのほか、PE・LDPE・EVA樹脂がある。 ▶カラーコーンのうち割れやすいのはPVC樹脂のものである。			

廃棄物(樹脂)情報				発生情報				処分方法					
樹脂区分		分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化	
PE	LDPE	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無			排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル
EVA	PVC			■ 設備	□ 袋 状	□ 端材・余剰材	■ 少						
				■ 改修	□ シート・フィルム状	■ 仮 設 材	■ 多						
				■ 土木	□ 板 状	使用済廃材 □ (養生材・容器等)	★						
				■ 解体	□ 管(筒)状			☆					
		■ その他	■ 成型品										

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工事	22	木工事
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事 ●
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事 ●



望ましい
 望ましい
 資源循環

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料利用・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-56	名称	カラーコーンバー (塩ビ)
▶立入禁止区域の区画表示のためにコーン同士をつなぐプラスチック製のバー(径約3~4cm、長さ約2m)。コーンにバーを差し込むために両端がリング状(PVC製)。 ▶バー本体にはPVC製・ABS製・PE製があるが、ここではPVC製を指す。(PVCは耐衝撃性に劣る)			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法				
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化	
PVC PE ABS	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無					
			■ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	↑					
			■ 改修	□ シート・フィルム状	■ 仮設材	■ 少					
			■ 土木	□ 板状							使用済廃材 (養生材・容器等)
			■ 解体	□ 管(筒)状			■ 多				
■ その他	■ 成型品										
★			☆								

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事 ●
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事 ●



望ましい
 なま
 いし
 く
 資源循環
 望ましい

★:該当
 ☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料利用・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-57	名称	コン止めキャップ (塩ビ)
▶コンクリートの打設時に生コンクリートが流れないようにするためのキャップ。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	排熱利用	再資源化等 燃料化	再資源化 高度熱回収	再資源化 ケミカル	再資源化 マテリアル
PVC	硬質	熱可塑性	☒ 新築 ☐ 設備 ☐ 改修 ☐ 土木 ☐ 解体 ☐ その他	☐ 紐状・網状 ☐ 袋状 ☐ シート・フィルム状 ☐ 板状 ☐ 管(筒)状 ☒ 成型品	☐ 梱包材・緩衝材 ☐ 端材・余剰材 ☐ 仮設材 ☒ 使用済廃材 (養生材・容器等)	☐ 無 ☒ 少 ☐ 多	★				☆		

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事 ●	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
→
望ましい
資源循環

★:該当
☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など 【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料利用・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)
--

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-58	名称	サッシ建材
▶窓枠として用いる建材。サッシ窓枠の多くは塩化ビニール樹脂(PVC)製である。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法			
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化
PVC	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無	★	☆	☆	☆
			■ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	■ 少				
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	□ 多				
			□ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)					
			□ その他	■ 成型品						

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事 ●	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事 ●	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事 ●	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
→
望ましい
資源循環

★:該当
☆:条件付きで該当



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

【ケミカルリサイクル】

▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-59	名称	ドレン管カバー
▶新築工事では端材として出る他、解体改修工事では使用済廃材として発生する。 ▶新築工事では端材として出るが、解体改修工事では使用済廃材として発生。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分		分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ			再資源化等		再資源化	
PVC	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	■ 梱包材・緩衝材	□ 無	埋立処分	単純焼却	排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
			■ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	■ 少							
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	■ 少 ↓							
			□ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材	□ 多							
			■ 解体	□ 管(筒)状	■ (養生材・容器等)	□ 多							
			□ その他	■ 成型品				★				☆	

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事 ●
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事 ●
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事 ●
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
 なま
 いし
 く
 資源循環
 望ましい

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

【ケミカルリサイクル】

▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-60	名称	ビニル製ブラシ
▶取っ手がPVC(硬質塩化ビニル)で、毛材にはPEs(ポリエステル)やPA(ナイロン)が使用されているものが多い。 ▶PVCとPEsもしくはPVCとPAの複数樹脂合体物。マテリアルRは不可。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等 排熱利用	再資源化 燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
PVC	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無							
PEs			■ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	■ 少							
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	■ ↓							
			■ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)	■ 多							
PA	■ 解体	□ 管(筒)状											
			■ その他	■ 成型品								☆	

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事 ●
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事



望ましい
 なま
 いし
 く
 資源循環
 望ましい

★:該当
 ☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

【ケミカルリサイクル】

▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-61	名称	電線ボビン(塩ビ)	廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法				
				樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等 排熱利用	高度熱回収	再資源化 ケミカル
			▶溶接材料、電線、送電・通信用ケーブル、光ファイバなど連続的なものを巻き取る枠(ドラム・スプール・コイル・リール・巻枠)でプラスチック樹脂で製造したもの。 ▶塩ビ樹脂製の電線ボビンは耐久性・耐候性はよいが、重く割れやすい(耐衝撃性に劣る)欠点を持つ。	PVC	ABS	硬質	■ 新築 ■ 設備 ■ 改修 □ 土木 □ 解体 □ その他	□ 紐状・網状 □ 袋状 □ シート・フィルム状 □ 板状 □ 管(筒)状 ■ 成型品	■ 梱包材・緩衝材 □ 端材・余剰材 □ 仮設材 □ 使用済廃材 (養生材・容器等)	□ 無 ↑ ■ 少 ↓ □ 多	★				☆

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事 ●
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事 ●
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事 ●
11	シール工事	32	昇降工事 ●
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事 ●
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事 ●
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事 ●
20	金属工事 ●	41	直接仮設工事
21	建具工事 ●	42	土工 ●



望ましい
なま
いし
く
資源循環
望ましい

★:該当
☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

【ケミカルリサイクル】

▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-62	名称	プラスチック囲い
▶プラスチック囲いは、耐久性や防音性に優れたPVC(塩化ビニル)製が多い。他にPEやPCなどの樹脂もある。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ			再資源化等		再資源化	
PVC	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無	埋立処分	単純焼却	排熱利用	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
			■ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	■ 少						
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材							
			□ 土木	□ 板状	使用済廃材 (養生材・容器等)							
			■ 解体	□ 管(筒)状								
□ その他	■ 成型品	■ 多	★		☆							

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事 ●
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事 ●
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事 ●
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工 ●



望ましく
資源循環
望ましい

★: 該当
☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

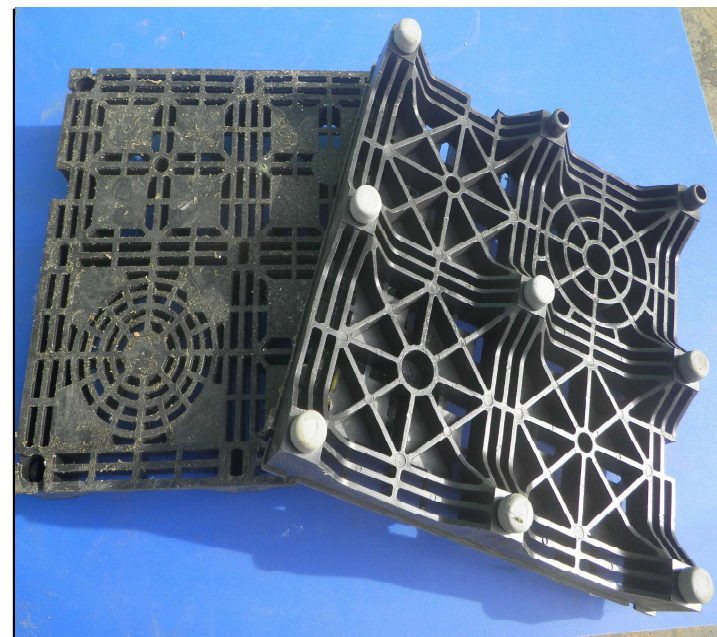
排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-63	名称	OAフロア(塩ビ)
▶PVC製またはPP製(再生PP製あり)のOAフロア。(床かさ上げブロック) ▶スチール製や窯業製のものよりも軽量で耐荷重性に優れる。 ▶タルクや炭カル(強度を上げるための添加素材)等の添加が多い。マテリアルR材料として不適			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報					処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ			再資源化等		再資源化		
PVC	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無	埋立処分	単純焼却	排熱利用	高度熱回収	ケミカル	マテリアル	
			■ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	□ 仮設材							■ 使用済廃材 (養生材・容器等)
			■ 改修	□ シート・フィルム状									
			□ 土木	□ 板状									
			■ 解体	□ 管(筒)状									
	□ その他	■ 成型品	■ 多	★		☆							

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工事	22	木工事
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事 ●
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事 ●	42	土木工事



望ましい
 資源循環
 望ましい

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

【ケミカルリサイクル】

▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)

建設系廃プラデータカード

L1	PVC-64-1	名称	目地棒(塩ビ)
▶コンクリートに目地(小さな溝)を作るために使われる断面が台形のプラスチック製の棒。 ▶発泡剤を添加したABS樹脂の製品が一般的だが、PVC製のものは耐久性があり、水や湿気に強い特性を持つ。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ			再資源化等		再資源化	
PVC	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無	埋立処分	単純焼却	排熱利用	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
			■ 設備	□ 袋状	■ 端材・余剰材	■ 少						
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材							
			■ 土木	□ 板状	使用済廃材							
	■ 解体	□ 管(筒)状	■	(養生材・容器等)	□ 多	★			☆			
			□ その他	■ 成型品								

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事 ●
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工 ●



望ましい → 望ましい
 資源循環

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。(受入施設と要相談)

L1	PVC-64-2	名称	目地棒(塩ビ) (異物付着)
▶コンクリートに目地(小さな溝)を作るために使われる断面が台形のプラスチック製の棒でコンクリートなどの異物付着のあるもの。 ▶発泡剤を添加したABS樹脂の製品が一般的だが、PVC製のものは耐久性があり、水や湿気に強い特性を持つ。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分 ★	単純焼却	排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
PVC 	硬質	熱可塑性	☐ 新築 ☒ 設備 ☒ 改修 ☐ 土木 ☒ 解体 ☐ その他	☐ 紐状・網状 ☐ 袋状 ☐ シート・フィルム状 ☐ 板状 ☐ 管(筒)状 ☒ 成型品	☐ 梱包材・緩衝材 ☐ 端材・余剰材 ☐ 仮設材 ☒ 使用済廃材 (養生材・容器等)	☐ 無 ☒ 少 ☐ 多							

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事 ●	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事 ●
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工 ●



望ましい → 望ましい
 資源循環

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当

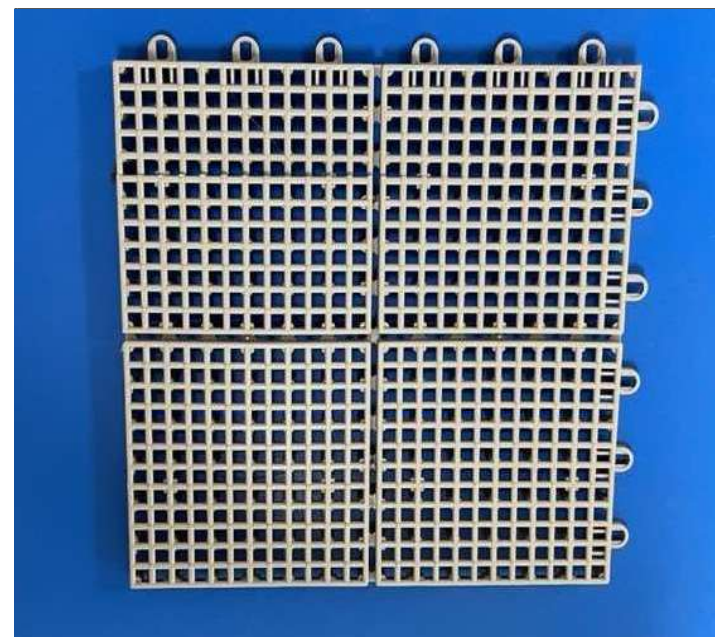
現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

L1	PVC-65	名称	水切リスノコ
▶現場字仮設事務所の玄関やロッカールーム、シャワー室などで使用されることが多い。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ			再資源化等	再資源		
PVC	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無	埋立処分	単純焼却	排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル
			■ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	■ 少						
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	↓						
			□ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材	多						
			■ 解体	□ 管(筒)状	■ (養生材・容器等)	多						
			□ その他	■ 成型品								

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事 ●
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
 資源循環
 望ましい

★:該当
 ☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【ケミカルリサイクル】 ▶少量であれば、コークス炉化学原料・ガス化(水素・アンモニア製品)原料などとして利用可。